

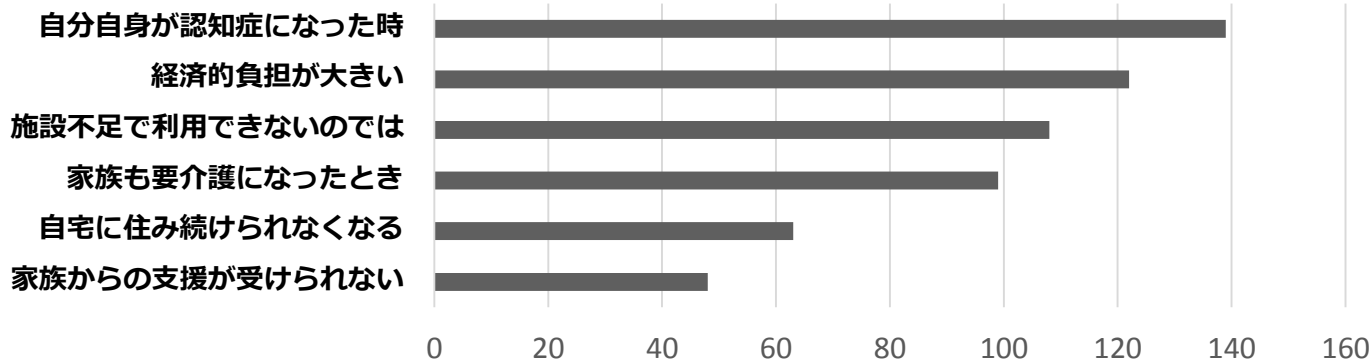
介護意識アンケート

結果の
ご報告

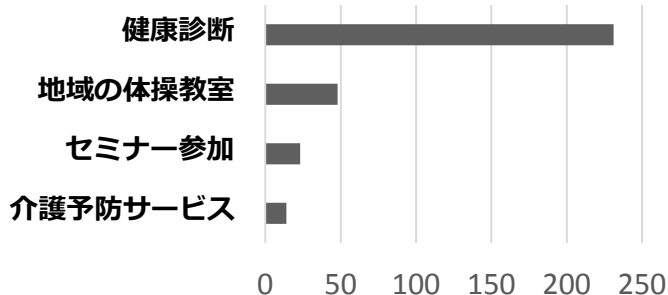
ご協力いただき、誠にありがとうございました。結果をご報告します。

■実施期間:2019年2月上旬～3月上旬 ■対象:区内全域の皆さん ■回答数:326

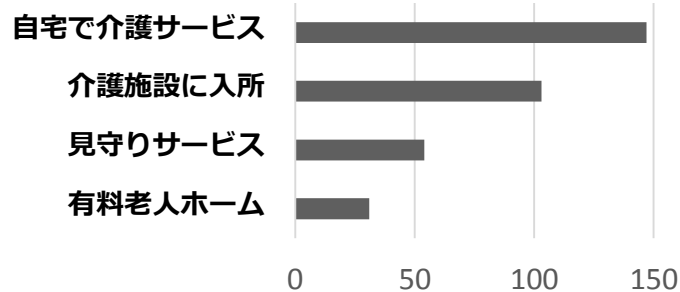
自身が介護が必要になった時、一番困ること・心配なことは (複数回答)



介護予防に取り組んでいること (複数回答)



自身が介護が必要になった時に利用したい介護



高齢者サービスの拡充で、今後必要と思うものは? (複数回答)

高齢者が出向きやすい血圧などの健康診断を実施し、自然な流れで認知症やフレイル（要介護になる前の心身の状態）の検査を組み込む ➡ **193**

高齢者の聴力が衰えることで社会参加への意欲が低下し、フレイルになってしまうことを防ぐため、補聴器の購入を助成する ➡ **177**

高齢者あんしん相談センターの出張や訪問相談の周知徹底を図りさらに効果的な活用を進めていく ➡ **155**

他にも、自宅で暮らし続けるための介護サービスの充実、年金生活者への住居費や介護費用の助成、効果的なフレイル予防の推進、聴力回復のための医療の推進、身内が介護が必要になった時に家族全員で説明を聞けるような体勢、介護状態になる前に認知症予防などを話し合える居場所づくりなど、様々なご意見・ご要望をいただきました。全てのご意見に向き合い、シルバー世代のすべての皆さんがいきいきと暮らせる文京区のために、全力で取り組んでまいります。 公明党文京総支部 第4支部